

2024年12月12日
商工中金

地域金融機関と協調し、BCP 対策に取り組む株式会社カクニ茶藤に対し、シンジケートローン形式で災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、積極的にサポートしています。

商工中金（静岡支店）は、株式会社カクニ茶藤（本社：静岡県静岡市葵区、代表者：加藤 重樹）に対し、シンジケートローン形式での災害対応型コミットメントライン（※）10億円を開設しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを、しずおか焼津信用金庫、りそな銀行、清水銀行、静清信用金庫が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、日本茶の製造や加工品の販売を手掛けています。原料調達から、商品開発、OEM 製造まで一貫して対応、これまで世界 15 ヶ国、500 社以上の顧客に対して商品づくりをサポートしてきました。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時の BCP 対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても販売先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みや財務上の課題を共有。災害時にも販売先から安定供給を求められることを確認し、同社の BCP 対策の一環として、生産拠点を構える静岡県の災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【株式会社カクニ茶藤の概要】

所在地	静岡県静岡市葵区牧ヶ谷 2083
代表者	加藤 重樹
業種	日本茶の製造・加工販売
資本金	1,000 万円
従業員	52 名（2024 年 10 月現在）
設立	2001 年 5 月



NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【本シンジケートローン形式・災害対応型コミットメントライン契約(※)の概要】

コミット総額	10億円
アレンジャー兼エージェント	商工中金
契約締結日	2024年11月22日
コミット期間	2024年11月29日～2025年11月20日(更新OP4回)
特徴	静岡県下における震度6弱以上の地震発生時時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能。

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。